

(社)可視化情報学会 第17期事業報告

(2005年[平成17年]6月1日～2006年[平成18年]5月31日)

会誌等出版物の発行

1. 会誌の発行：会誌は第25巻98号～第26巻101号、第25巻増刊号、
、
、
の7号を発行した。発行部数は会誌各号1800部、増刊号1600部、増刊号 600部、増刊号 700部である。なお、第98号は「雨中環境利用における可視化」、99号は「情報の可視化」、100号は「可視化情報学会誌100号を記念して」、101号は「バイオ・イメージング」を特集、第25巻増刊号 は「第33回可視化情報シンポジウム講演論文集」、増刊号 は「全国講演会新潟2005講演論文集」、増刊号 は「第11回ビジュアルリゼーションカンファレンス論文集」であった。
2. 論文集のオンライン発行：毎月
論文集合本の発行：年2回、January～June,2005, July～December, 2005を各1650部発行
3. 英文論文集の発行：英文論文集“Journal of Visualization” Vol.8,No.3～Vol.9,No.2の4号を発行
発行部数は各320部
4. 新規書籍の発行：(1)可視化技術ハンドブックの編集
5. その他の刊行物：(1) 講習会「可視化フロンティア」(2005年11月)
(2) 講習会「可視化フロンティア」(2006年4月)
6. 映像作品の収集・製作
(1)学会映像集第3作『生物と可視化(仮称)』の編集
(2)流体工学教育用ビデオ『流れをビデオで』第3,4の編集の検討
(3)可視化情報に関する映像作品ライブ・ラリーのホームページ掲載や会員間の活用の検討

総会、シンポジウム、講習会等の開催

1. 総会、シンポジウム、講演会等の開催および準備
 - (1) 第17期通常総会(2005年7月25日,工学院大学)の開催
 - (2) 第33回可視化情報シンポジウム(2005年7月25日～27日,東京・工学院大学)の開催
 - (3) 全国講演会(新潟2005)(2005年10月31日～11月1日,新潟・朱鷺メッセ)の開催
 - (4) 第11回ビジュアルリゼーションカンファレンス(2005年10月21日,東京・タイム24)の開催
 - (5) 文化フォーラム札幌(2005年11月5日、北海道工業大学)の開催
 - (6) 全国講演会(神戸2006)(2006年9月27日～9月28日,神戸大学)の開催準備
2. 国際シンポジウム等の開催・協力
 - (1) 4th World Congress on Industrial Process Tomography(WCIPT4) (2005年9月5日～8日, Fukushima, Japan) の開催
 - (2) 8th International Symposium on Fluid Control, Measurement and Visualization (8th FLUCOME)(2005年8月22日～8月25日,Chengdu,China)への協力
 - (3) PIVチャレンジ2005(2005年9月19日～20日, Pasadena, USA)への協力
 - (4) 6th International Symposium on Particle Image Velocimetry (PIV05)(2005年9月21日～23日, Pasadena, USA)への協力
 - (5) 12th International Symposium on Flow Visualization (ISFV12)(2006年9月10日～14日, Goettingen, Germany)への協力
3. 講習会等の開催・企画
 - (1) 定期講習会(可視化フロンティア)第4回「生体・医療における可視化技術」(2005年11月8日～9日, 日本大学)の開催
 - (2) 定期講習会(可視化フロンティア)第5回「光学計測の原理と流体計測への応用」(2006年4月22日, 神戸大学)の開催

賞の授与等

1. 可視化情報学会論文賞
木村元昭(日本大学理工学部), 武居昌宏(日本大学理工学部), 堀井清之(白百合女子大学), 齋間厚(日本大学理工学部), 齋藤兆古(法政大学), ウェーブレット多重解像度を用いた凝縮噴流画像の分析
2. 可視化情報学会技術賞
横野泰之(東芝), 黒岩正(東芝), 古川亮(東芝), 向井稔(東芝), 多目的最適化によるパワーユニット設計の可視化
白山晋(東京大学) 上野雄一朗(東京大学), タンジブルユーザーインターフェースの概念を用いたウォールビジュアライゼーションの拡張
3. 可視化情報学会奨励賞
石川正明(琉球大学)
ダイナミックPIV技術のマルチスケール計測と気泡流計測への応用
4. 可視化情報学会映像賞 S G I 賞
(1)Iwabuchi, H. and Tsuboki, K., Camera visualization of cloud fields simulated by non-hydrostatic atmospheric models
(2)Settles, G.S. and Dodson, L.J., Full-scale Schlieren visualization of supersonic bullet and muzzle blast from firing a .30-06 rifle
(3)Gehrmann, S., Hohne, K. H., Linhart, W., Pommert, A., Tiede, U. and Yarar, S., A detailed 3D model of the human hand
5. 第33回可視化情報シンポジウムグッドプレゼンテーション賞
大塚耕司(大阪府立大学大学院) 海洋深層水放流海域における海藻および藻食動物の分布予測
淀 忠勝(大阪府立工業高等専門学校) PEFC 流路内部におけるフラッシング現象の可視化
6. 全国講演会(新潟2005) プレゼンテーション賞
[グッドプレゼンテーション賞]
(1). 野津 剛(清水建設(株)) 水素スタンド防護壁を対象とした爆発実験と数値計算
(2). 中島正弘(鹿児島高専) 柔らかなフィンをもつ円管から流出する噴流の知的可視化
[グッドプレゼンテーション賞 奨励賞]
(1). 上杉知弘(埼玉大学大学院) 異なる二種類の光学像を用いた噴霧液滴の径および速度の同時計測法
(2). 橋本隆彦(新潟大学大学院) 内部音響加振による翼周りのはく離制御機構に関する研究
7. 第11回ビジュアライゼーションカンファレンスグッドプレゼンテーション賞
酒井晃二(京都大学) DT-MRIデータセットを用いた神経線維路の可視化 開始点の設定方法
8. 名誉会員の推挙(第17期通常総会において次の方を推挙)
川橋 正昭, 前田 昌信, 亀岡 利行
9. シニア会員の推挙(第16期第6回理事会において次の22人の方々を承認, 第17期通常総会にて紹介)
栗原利男, 岩本順二郎, 越智順二, 高山和喜, 小島昇, 鈴木孝幸, 山口雄三, 鈴木健二郎, 岡島厚, 大田英輔, 大島貴充, 山根隆一郎, 後藤清治, 上條謙二郎, 阿部至雄, 青山邑里, 藤田秀臣, 原利次, 神山新一, 橋本弘之, 廣安博之, 肥田良夫

委員会・研究会等の活動

1. 理事会・委員会等の開催(括弧内は委員長名)

通常総会	1回
理事会	7回
総務委員会(岡本孝司)	6回
会誌編集委員会(望月修)	4回
論文集編集委員会(藤田一郎)	2回

企画委員会(西野耕一)	4回
シンポジウム委員会(石綿良三)	4回
映像委員会(石綿良三)	1回
表彰委員会(和泉法夫)	3回
英文論文集編集委員会(中山泰喜)	8回
協力研究委員会(平原裕行)	1回
可視化情報センター委員会(岡本孝司)	1回
全国講演会(新潟2005)実行委員会(藤沢延行)	3回
全国講演会(神戸2006)実行委員会(藤田一郎)	3回
ASV国内委員会(小林敏雄)	1回
可視化情報ライブラリー編集委員会(中山泰喜)	3回
可視化技術ハンドブック編集委員会(谷田好通)	1回
流れの可視化国際シンポジウム(ISFV)国内委員会(植村知正)	1回
ビジュアリゼーションカンファレンス実行委員会(姫野龍太郎)	4回
流体の計測・制御と可視化に関する国際シンポジウム(FLUCOME)国内委員会(川橋正昭)	1回
粒子画像流速測定法国際会議(PIV)国内委員会(岡本孝司)	1回
流体・熱・燃焼現象に関する光応用技術・画像処理国際会議(VSJ-SPIE)国内組織委員会(川橋正昭)	3回
産業プロセストモグラフィ国際会議(WCIPT)国内委員会(飯野利喜)	3回
文化フォーラム委員会(中山泰喜)	1回

2. 研究会の活動

- (1) 風洞研究会(主査:高木通俊)
- (2) 可視化情報教育研究会(主査:青木克己)
- (3) 映像生物学研究会(主査:清野聡子)
- (4) ビジュアリゼーション研究会(主査:藤代一成)
- (5) 先端PIV研究会(主査:小林敏雄)
- (6) マイクロ-ビジュアリゼーション研究会(主査:川橋正昭)
- (7) ウェブレットと知的可視化の応用研究会(WSV研究会)(主査:李鹿輝)
- (8) 産業プロセストモグラフィ(CT)研究会(主査:有富正憲)

共催・協賛

1. 共催

- (1) 第42回日本伝熱シンポジウム(2005年6月6日~8日、日本伝熱学会)
- (2) 第24回混相流シンポジウム(2005年8月1日~3日、日本混相流学会)
- (3) 学術会議水力学・水理学専門委員会シンポジウム(2005年8月9日、日本学術会議水力学・水理学専門委員会)
- (4) 風洞ワークショップ(2005年9月22日、電力中央研究所環境科学研究所)
- (5) 第6回JFPSフルードパワー国際シンポジウム(2005年11月7日~10日、日本フルードパワーシステム学会)
- (6) 第43回燃焼シンポジウム(2005年12月5日~7日、日本燃焼学会)
- (7) Eco Design 2005(2005年12月12日~14日、エコデザイン学会連合)
- (8) 高速度撮影とフォトニクスに関する総合シンポジウム2005(2005.12.15~17、高速度撮影2005組織委員会)
- (9) 第6回日本SGI HPCオープン(2006年3月27日、日本SGI HPCオープンフォーラム)
- (10) 第43回日本伝熱シンポジウム(2006年5月31日~6月2日、日本伝熱学会)

2. 協賛

- (1) 第11回画像センシングシンポジウム(2005年6月8日~10日、画像センシング技術研究会)
- (2) No.05-50 講習会 流体力学基礎講座(2005年7月6日~7日、日本機械学会)

- (3) 3次元画像コンファレンス2005(2005年7月7日～8日、3次元画像コンファレンス2005実行委員会)
- (4) 日本機械学会関西支部第277回講習会(2005年7月14日～15日、日本機械学会関西支部)
- (5) 第1回安全・安心の科学シンポジウム(2005年7月15日、計測自動制御学会)
- (6) 混相流年会講演会2005(2005年8月1日～3日、日本混相流学会)
- (7) マイクロ科学チップ研究開発の全容シンポジウム(2005年8月23日、神奈川科学技術アカデミー)
- (8) 第11回流れのふしぎ展(2005年8月27日～28日、日本機械学会)
- (9) 日本流体力学会年会2005(2005年9月5日～7日、日本流体力学会)
- (10) 日本機械学会関西支部第278回講習会(2005年9月16日、日本機械学会関西支部)
- (11) ビジュアライゼーション講習会(2005年9月28日～30日、京都大学学術情報MC)
- (12) 第14回日本バイオイメーキング学会学術集会(2005年10月26日～28日、第14回日本バイオイメーキング学会)
- (13) 第55回システム制御情報講習会(2005年11月14日～15日、システム情報学会)
- (14) ステップアップ・セミナー2005(2005年11月17日～18日、日本機械学会関西支部)
- (15) 第14回微粒化シンポジウム(2005年11月17日～19日、日本液体微粒化学会)
- (16) 第3回渦流れ・渦モデル国際会議(2005年11月21日～23日、渦流れ・渦モデル会議国際組織委員会)
- (17) 第48回自動制御連合講演会/第1回横幹連合コンファレンス(2005年11月25日～26日、計測自動制御学会)
- (18) 第53回レオロジー討論会(2005年11月28日～30日、日本レオロジー学会)
- (19) システム・情報部門学術講演会2005(2005年11月28日～30日、計測自動制御学会)
- (20) 日本機械学会関西支部第280回講習会(2005年12月8日～9日、日本機械学会関西支部)
- (21) AFI2005(2005年12月8日～9日、AFI2005実行委員会)
- (22) 第19回数値流体力学シンポジウム(2005年12月13日～15日、日本流体力学会)
- (23) 2005年度計算力学技術者認定試験及び付帯講習(2005年12月17日～18日、日本機械学会)
- (24) 第18回内燃機関シンポジウム(2005年12月20～22日、自動車技術会)
- (25) No. 01-06シンポジウム(2006年1月12日、自動車技術会)
- (26) 第13回超音波による非破壊評価シンポジウム(2006年1月24日～25日、日本非破壊検査協会)
- (27) No. 09-06シンポジウム(2006年3月8日、自動車技術会)
- (28) 平成17年度衝撃波シンポジウム(2006年4月19日～21日、第40回空気調和・冷凍連合講演会)

3. 後援

- (1) 平成16年度成果報告会(2005年6月7日、北陸先端科学技術大学院大学)
- (2) 17th International Symposium on Transport Phenomena(2005年9月17日～21日、富山県立大学)
- (3) 計算科学技術シンポジウム(2005年9月26日～28日、国立情報学研究所)
- (4) 映像産業展2005(2005年12月7日～9日、立体映像産業推進協議会)

会員の現況・役員

1. 会員の現況(2006年5月19日理事会承認)

正会員 1250名, 賛助会員 92社 109口, 学生会員 34名, 名誉会員 32名

2. 役員

会長 水野 明哲 (工学院大学)
 副会長 和泉 法夫 ((株)日本SGI)
 中西 清 ((株)コンボン研究所)
 松本 洋一郎 (東京大学)

理事

総務理事

岡本 孝司 (東京大学) 青木 克巳 (東海大学)
 横野 泰之 ((株)東芝)

財務理事

日比 一喜 (清水建設(株))

石綿 良三 (神奈川工科大学)

編集理事

望月 修 (東洋大学)

藤澤 延行 (新潟大学)

速水 洋 (九州大学)

藤田 一郎 (神戸大学)

山口 隆美 (東北大学)

企画理事

西野 耕一 (横浜国立大学)

香川 利春 (東京工業大学)

後藤 彰 ((株)荏原総合研究所)

宮地 英生 ((株)ケイ・ジー・ティー)

姫野 龍太郎 (理化学研究所)

小山田 耕二 (京都大学)

監 事

亀岡 利行 (東京電機大学)

大島 裕子 ((株)元リコー)